

気象条件：濃霧

檜洞丸

青ヶ岳山荘

ピークハント後の同ルート
の下山。所々不明瞭な箇所
や霧もあり、道が分かりにくく、
下山で道迷い。途中で道が
無くなり、GPSで確認し現在位置
を把握し元のルートに戻った。

ルートは推測



同角分岐点からほんの数分の所の草むらで踏み跡を見失い、登山道とは少しズレた方向に踏み入ってしまいました。なんとなく踏み跡っぽく見える斜面を下ったのですが、全然土がふわふわしててもろく崩れる。こりゃなんか違うな?と思ったので、GPSで確認すると確かに微妙にズレてる。そのまま下ってって復帰しようとしたのですが、霧も深くいまいち遠くが見通せない。しかも復帰しようとする側には崩落斜面も・・・

と、10分ほど格闘してみるものの「元の場所に戻るのが正解」と判断して登り返すことに（さっさと戻り返せば良かった）。結果的に、30分余り無駄な時間を使いました。問題の箇所は写真のとおりで、少し分かり難いもののじっくり観察すれば判別できる状態。決して油断していたわけではないけれど、やはり思い込みはダメですね。久しぶりに「山なめんなよ」とお山に戒められた気分。（HP参照）

道に迷った時の判断はこうでなくっちゃ。という見本。「冷静」かつ「根拠のある行動」これが大切。